

今週の相場はどうなる？

今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○10月26日～

NYダウも日経平均も高値圏で膠着した状態であり動きがありません。

このまま大統領選まで動きがない状態が続くかもしれません。為替も少し円高に動いていましたが先週は動きが落ち着いてきました。

ただし、実体経済でプラス要因はほとんどなく、欧州でもコロナ第2波が広がっており、中期的な見通しはあまり明るくありません。

<ドル/円>

ドル/円は104円割れを回避し、反転上昇してきました。

104-106円程度のレンジ中心の動きになりそうです。

104円割れとなると円高が加速しそうです。上値は105台後半に抵抗があります。

<気になるクロス円>

クロス円も高値圏にあります。株価と連動しやすいため株が下げ始めたら注意がいります。

ユーロは122.5-125円のレンジブレイクに注目したいです。

*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

日本では日銀・金融政策決定会合、日銀展望レポート、黒田・日銀総裁定例会見、10月東京都区部消費者物価指数、9月鉱工業生産などがあります。

米国では9月新築住宅販売件数、9月耐久財受注、8月ケース・シラー米住宅価格指数、10月消費者信頼感指数、10月リッチモンド連銀製造業指数、7-9月期GDP（速報値）、前週分新規失業保険申請件数、9月個人消費支出、10月シカゴ購買部協会景気指数、10月ミシガン大学消費者信頼感指数などが発表されます。

欧州ではユーロ圏とドイツで7-9月期GDP（速報値）、10月消費者物価指数、ユーロ圏でECB政策金利発表、ラガルドECB総裁定例会見、ドイツでは10月IFO企業景況感指数、9月小売売上高などがあります。

ほかには、カナダで政策金利、8月GDPの発表などがあります。